

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 外国語 科目 O E I

教科： 外国語 科目： O E I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 9 組

教科担当者： （3組：大沼・柏木・宮口） （6組：大沼・柏木・宮口）

使用教科書： （ ）

教科 外国語

の目標：

- 【知識及び技能】 英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞く、読む、話す、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、相手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 英語文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的自立的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 O E I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①英語の基本的な表現・語句を用いて、自分の意見や情報を伝えることができる。 ②日常的・社会的な話題に関して、相手の考えを理解・受容し、自らの考えを伝えるなど、コミュニケーションを図ることができる。	①日常会話などの学習を通して、実社会に即した英語を用いて、会話を行うことができるようになる。 ②レシテーション、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、自らの考えを深め、論理的に意見を聞き手に伝えることができる。	①異なる文化・社会への深い関心を持ち、自ら学ぼうとする態度を有する。 ②日常的・社会的な話題に関して、自分の意見や情報を積極的に伝える姿勢を持っている。 ③実践的な英語の会話の場面において、積極的にコミュニケーションしようという意欲を有している。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態
		聞	読	話（や）	話（発）	書				
1学期	【知識・技能】ALTとの少人数会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。 【思考・判断・表現】ALTとの少人数会話において学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】ALTとの少人数英会話において、自分の考えを聞き手に積極的に伝え、他の生徒の発話内容に関してもやり取りできる。英語学習サイトを活用し自らの英語力の弱点を把握し克服する。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	○
	定期考査									
	【知識・技能】ALTとの少人数会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。 【思考・判断・表現】レシテーションにおいて学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】ALTとの少人数英会話において、自分の考えを聞き手に積極的に伝え、他の生徒の発話内容に関してもやり取りできる。英語学習サイトを活用し自らの英語力の弱点を把握し克服する。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	○
定期考査										
2学期	【知識・技能】ALTとの少人数会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。 【思考・判断・表現】ALTとの少人数会話において学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】ALTとの少人数英会話において、自分の考えを聞き手に積極的に伝え、他の生徒の発話内容に関してもやり取りできる。英語学習サイトを活用し自らの英語力の弱点を把握し克服する。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	○
	定期考査									
	【知識・技能】ALTとの少人数会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。 【思考・判断・表現】プレゼンテーションにおいて学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】ALTとの少人数英会話において、自分の考えを聞き手に積極的に伝え、他の生徒の発話内容に関してもやり取りできる。英語学習サイトを活用し自らの英語力の弱点を把握し克服する。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	○
定期考査										
3学期	【知識・技能】ALTとの少人数会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。 【思考・判断・表現】プレゼンテーションにおいて学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】ALTとの少人数英会話において、自分の考えを聞き手に積極的に伝え、他の生徒の発話内容に関してもやり取りできる。英語学習サイトを活用し自らの英語力の弱点を把握し克服する。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	○
	定期考査									
										授業時数合計

してい
ようと
を図る

配 当 時 数
12
13
1
12
13
1
17
1
70

東京都立松が谷高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科:(英語)科目:(コミュニケーション英語Ⅲ) 対象:(第3学年1組~8組)

使用教科書:「World TrekⅢ」(桐原書店)

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	Lesson1	<ul style="list-style-type: none"> ・identityについて考える。 ・代名詞・言い換えに注意して、英文の内容を正確に理解する。 ・ディスコースマーカーに注意して読む。 ・文と文(またはパラグラフとパラグラフ)における意味上のつながりを明らかにする表現に注意して、文章の概要や要点を把握する。 ・単語の形や文脈を手掛かりにして、未知語の意味を推測しながら、文章を理解する。 	ワークブックなどの提出物および定期考査	8
5月	Lesson2~3	<ul style="list-style-type: none"> ・英語による指示や言い換えられた文章を聞いて理解することができる。 ・ディスコースマーカーを意識して英文を読むことができる。 ・幅広い話題(例えば異文化理解、環境問題など)についての文章を読み取るための語句や、文法事項を理解する。 ・身近なものの歴史について英語で理解する。 ・単語の発音に気を付けながら、リズムやイントネーションを意識して、十分な声の大きさ、適切な速度で話すことができる。 	ワークブックなどの提出物および定期考査	9
	Real Life Listening1~2	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムやイントネーションなどに表れる話し手の意図や気持ちをとらえ、音のつながりや欠落に注意して的確に聞くことができる。 ・実際のファストフード店での注文場面を聴いて表現を理解する。 ・レストランでのやり取りを聞いて場面を理解し、表現を自分で活用できる。 ・うまく表現できないことがあっても、既習の語句や表現を用いて書くことができる。 	ワークブックなどの提出物および定期考査	3
6月	Lesson4~5	<ul style="list-style-type: none"> ・現在国際的に課題になっていることの現状を理解し、自身の考えを持つことができる。 ・現在の科学技術の進歩を理解し、今後必要となってくる技術や将来役に立ちそうなスキルについて考えることができる。 ・単語の発音に気を付けながら、リズムやイントネーションを意識して、十分な声の大きさ、適切な速度で話すことができる。 ・うまく表現できないことがあっても、既習の語句や表現を用いて書くことができる。 	ワークブックなどの提出物および定期考査	6
	Real Life Listening3	<ul style="list-style-type: none"> ・場面や状況、相手の表情などを踏まえて、話し手の意図を把握し、質問や指示などに適切に応じることができる。 ・ホテルのロビーでの会話を聞いて、表現を理解したり、やり取りを理解したりすることで、依頼や要望の表現を理解し活用できるようにする。 ・教科書で扱った身近な話題や自分の興味、関心があることについて、既習の語句や表現を活用して、ワークシートやメモなどを利用しながら、英語で相手に伝えることができる。 ・既習の語句や表現、文法事項を活用して英文を書くことができる。 	ワークブックなどの提出物および定期考査	6
7月	Real Life Reading1	<ul style="list-style-type: none"> ・映画のレビュー(評価)について、必要な情報を読み取ることができる。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な文化的背景について理解する。 ・自分で見た映画について、簡単にレビューを書くことができる。 ・既習の語句や表現、文法事項を活用して英文を書くことができる。 	ワークブックなどの提出物および定期考査	6
8月				
9月	Lesson6 Real Life Reading2	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフやデータを読み取り、必要な情報を整理する能力を身につける。 ・環境問題や環境活動について知り、今後環境を意識した行動ができるようになる。 ・教科書で扱った身近な話題や自分の興味、関心があることについて、既習の語句や表現を活用して、ワークシートやメモなどを利用しながら、英語で相手に伝えることができる。 	ワークブックなどの提出物および定期考査	12
10月	Lesson7 Real Life Listening3-4	<ul style="list-style-type: none"> ・駅での車掌とのやり取りや料金についての会話について理解し、表現を活用することができる。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な文化的背景について理解する。 ・英語の議論を聴き、互いの主張や理由を開き取り理解することができる。 ・議論の際に活用できる表現を知り、自分の意見を表現できる。 ・教科書の文章や聞いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見や感想150語程度の文章にまとめることができる。(普通科) ・教科書の文章や聞いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見や感想を150~200語程度の文章にまとめることができる。(外国語コース) 	ワークブックなどの提出物および定期考査	12

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
11 月	Lesson8	<ul style="list-style-type: none"> 対話文や物語、エッセイなどさまざまなジャンルの英文を、聞き取れない語や未知語があっても内容を推測しながら聞き続け概要を把握することができる。 教科書の文章を読んで、文中に未知の語句があっても、前後関係や文脈を考えて、推測しながら読み続けることができる。 人とのつながりについて理解し、人とのかかわり方を考えるきっかけを得る。 教科書の文章や聞いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見や感想を150語程度の文章にまとめることができる。(普通科) 教科書の文章や聞いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見や感想を150～200語程度の文章にまとめることができる。(外国語コース) 	ワークブックなどの提出物および定期考査	12
12 月	Reading	<ul style="list-style-type: none"> 物語や対話文を読んで、話の流れや重要な表現を理解する。 1200～1500語程度の文章を読んで、概要や要点をとらえることができる。 	ワークブックなどの提出物および定期考査	6
1 月	リスニング	<ul style="list-style-type: none"> 対話文や物語、エッセイなどさまざまなジャンルの英文を、聞き取れない語や未知語があっても内容を推測しながら聞き続け概要を把握することができる。 1200～1500語程度の文章を読んで、概要や要点をとらえることができる。 	ワークブックなどの提出物および定期考査	4
2 月				
3 月				

東京都立松が谷高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科:(英語)科目:(英語表現Ⅱ) 対象:(第3学年1組~2組, 4組~5組, 7組~8組,)

使用教科書:Empower English Expression II Essential Course [桐原書店]

使用教材:英文法・語法Engage [いづな書店]、Seek Next 3.4 [第一学習社]

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	学習 時数
4月	Part2 Lesson 1「ウォルトディズニーの生涯」 ・修飾語を加える① [言語の働き] ・基本例文を学ぶ ・定型的な表現を学ぶ ・間違えそうな事項、注意点を学ぶ ・問題演習をする	[パラグラフの種類] ・「時間の順序」を示す [言語の働き] ・「新情報」は後にくる ・「長い語句」は後ろへ [文法事項] ・数えられる名詞・数えられない名詞に付く ・形容詞・名詞・分詞を名詞の前に置く	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テストノート提出 ワーク提出	5
5月	Lesson 2「楽器の種類」 [言語の働き] 修飾語を加える② ・基本例文を学ぶ ・定型的な表現を学ぶ ・間違えそうな事項、注意点を学ぶ ・問題演習をする ・60語程度の自由英作文を書く	[パラグラフの種類] ・「分類」を示す [言語の働き] ・名詞を後ろから修飾する [文法事項] ・形容詞や前置詞を名詞の後ろに置く ・不定詞や分詞を名詞の後ろに置く [言語の働き] ・関係代名詞、関係副詞 [文法事項] ・関係詞節の中で主語や目的語の働きをし、先行詞を修飾する。 ・関係詞節の中で副詞の働きをし、先行詞の名詞を修飾する	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 ノート提出 ワーク提出	7
6月	Lesson 3「あなたは電車派?飛行機派?」 [言語の働き] 修飾語を加える③ ・基本例文を学ぶ ・定型的な表現を学ぶ ・間違えそうな事項、注意点を学ぶ ・問題演習をする	[パラグラフの種類] ・「比較・対照」を示す [言語の働き] 能動態と受動態、日本語との違い [文法事項] ・能動態は「～する」、受動態は「～される」 ・「れる・られる」が受動態とは限らない。 [言語の働き] 仮定法過去、仮定法過去完了 [文法事項] ・仮定法過去ー「もし(今)～ならば」現在の事実と違うことを仮定する。 ・仮定法過去完了ー「もし(あの時)～だったなら」過去の事実と違うことを仮定する。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テストノート提出 ワーク提出	12
7月	Lesson 4「オリンピック種目はどのように決まる?」 [言語の働き] 修飾語を加える② ・基本例文を学ぶ ・定型的な表現を学ぶ ・間違えそうな事項、注意点を学ぶ ・問題演習をする	[パラグラフの種類] ・「比較・対照」を示す [言語の働き] ・名詞を後ろから修飾する [文法事項] ・形容詞や前置詞を名詞の後ろに置く ・不定詞や分詞を名詞の後ろに置く [言語の働き] ・関係代名詞、関係副詞 [文法事項] ・関係詞節の中で主語や目的語の働きをし、先行詞を修飾する。 ・関係詞節の中で副詞の働きをし、先行詞の名詞を修飾する	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 ノート提出 ワーク提出	5
8月				
9月	Lesson 5「多言語学習の必要性」 [言語の働き]比較を表す② ・基本例文を学ぶ ・定型的な表現を学ぶ ・間違えそうな事項、注意点を学ぶ ・問題演習をする	[パラグラフの種類] ・「意見・主張」を示す [言語の働き] ・「新情報」は後にくる ・「長い語句」は後ろへ [言語の働き] ・数量を表す語句、名詞を前から修飾する語句 [文法事項] ・数えられる名詞・数えられない名詞に付く ・形容詞・名詞・分詞を名詞の前に置く	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テストノート提出 ワーク提出	7

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
10 月	How to write an essay [言語の働き]比較を表す② ・基本例文を学ぶ ・定型的な表現を学ぶ ・間違えそうな事項、注意点を学ぶ ・問題演習をする	[ライティングの種類] ・エッセイライティング [言語の働き] 最上級、最上級の意味を表す他の表現 [文法事項] ・「～の中で最も…だ」 ・原級や比較級を使って最上級の意味を表す。 [言語の働き] ・no+名詞、no-で始まる代名詞 ・部分否定、準否定 [文法事項] ・主語や目的語で否定を表す ・「必ずしも[すべて、両方とも]～とは限らない」 ・「ほとんど～ない」	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 ノート提出 ワーク提出	11
11 月	How to write a summary [言語の働き]否定を表す③ ・基本例文を学ぶ ・定型的な表現を学ぶ ・間違えそうな事項、注意点を学ぶ ・問題演習をする	[ライティングの種類] ・サマリーライティング [言語の働き] ・副詞・副詞句 [文法事項] ・前置詞句、不定詞、分詞を使った副詞句が目的・原因・理由・付帯状況などを表す。 [言語の働き] ・副詞・副詞句 [文法事項] ・時、理由を表す。 ・譲歩、条件を表す。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 ノート提出	11
12 月	Part 3 「英語以外の外国語も学ぶべき」 [言語の働き]否定を表す③ ・基本例文を学ぶ ・定型的な表現を学ぶ ・間違えそうな事項、注意点を学ぶ ・問題演習をする	[スピーキングの種類] ディベート [言語の働き] ・前置詞の使い方、間違えやすい前置詞 [言語の働き] ・比較—原級、比較級 [文法事項] ・「～と同じくらい…だ」「～よりも…だ」を表す	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 ノート提出 ワーク提出	7
1 月	Presentation/Debate	これまでに学習した内容を駆使して進学後、就職後 英語でpresentation,Debateができるようにする。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 ノート提出	5
2 月				
3 月				

東京都立松が谷高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科:(英語)科目:(OEⅢ) 対象:(第3学年3,6組)

使用教科書:Pros and Cons Discussing Today's Controversial Issues

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	<ul style="list-style-type: none"> Orientation Discussion ① UNIT1 Internet safety or freedom of expression? ② 英検CAT	<ul style="list-style-type: none"> To discuss and deepen the understanding of the way to use the Internet. To get accustomed to reacting or summarizing what another student said. To prepare for Eiken- test. 	observation writing assignment	5
5月	Discussion ① UNIT 2 honor or burden? ② UNIT3 Clean Energy or Potential Threat? ③ 英検 CAT	<ul style="list-style-type: none"> To discuss and deepen the understanding of hosting the Olympics. To get accustomed to asking or summarizing what another student said. To prepare for Eiken-test. 	observation writing assignment	5
6月	Discussion ① UNIT3 Clean Energy or Potential Threat? ② UNIT5 Legalization or Outlawing of Gay Marriage? ③ UNIT11 Free Trade or Protection? ④ Interview Test	<ul style="list-style-type: none"> To discuss and deepen the understanding of each topic. To get accustomed to asking or summarizing what another student said. 	observation writing Assignment interview test	7
7月	<ul style="list-style-type: none"> Examination Feed back on interview test 	Students can read and listen to articles about social issues.	examination	2
9月	Discussion / Debate	<ul style="list-style-type: none"> To be able to think, speak, and write logically about . 	observation debate script writing assignment	7
10月	Discussion / Debate	<ul style="list-style-type: none"> To be able to think, speak, and write logically about . 	observation debate script writing assignment	7
11月	Discussion / Debate Interview Test	<ul style="list-style-type: none"> To be able to think, speak, and write logically about . 	observation debate assignment writing assinment interview test	9
12月	Debate Contest	<ul style="list-style-type: none"> To be able to think, speak, and write logically about . 	debate contest	4



高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現I

教科：外国語 科目：論理・表現I 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～9組

教科担当者：（1,2組：前田・豊田・大沼）（3,6組：前田・豊田・柏木）（4,5組：前田・豊田・大沼）7,8組（組：豊田・柏木・前田）（9組：豊田・宮口）

使用教科書：（be English Logic & Expression I Clear）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】英文法などの知識を習得し、それを使用し英語で書いたり、やり取りをしたり、発表したりできる。

【思考力、判断力、表現力等】英文法などの知識を使用し、場面にふさわしい表現や相手に合わせた表現を使用できる。

【学びに向かう力、人間性等】クラスメイトと協働し、主体的に英語を身につけようとする態度がある。

科目 論理・表現I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英文法の基礎的な知識を習得し、それを使用し英語で書いたり、やり取りをしたり、発表したりできる	習得した知識を使用し、英語で書いたり、やり取りをしたり、発表したりできる	クラスメイトと協働し、主体的に英語を身につけようとする態度がある。□

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】五文型 【思考力、判断力、表現力等】 五文型を意識し、パラグラフを書く 【学びに向かう力、人間性等】 学習した項目を使用しようとする 態度がある	・指導事項 五文型、五文型の使用事例 ・教材 教科書 be Clear Grammar Book ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	小テスト、パラグラフライティング、英会話への取り組み、授業態度(予習・復習を含む)	○	○	○	5
	B 単元 【知識及び技能】時制① 【思考力、判断力、表現力等】 時制を意識し、パラグラフを書く 【学びに向かう力、人間性等】 学習した項目を使用しようとする 態度がある	・指導事項 時制、時制の使用事例 ・教材 教科書 be Clear Grammar Book ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	小テスト、パラグラフライティング、英会話への取り組み、授業態度(予習・復習を含む)	○	○	○	5
	定期考査		○				○		○	○	○	1
	C 単元 【知識及び技能】時制② 【思考力、判断力、表現力等】 時制を意識し、パラグラフを書く 【学びに向かう力、人間性等】 学習した項目を使用しようとする 態度がある	・指導事項 時制、時制の使用事例 ・教材 教科書 be Clear Grammar Book ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	小テスト、パラグラフライティング、英会話への取り組み、授業態度(予習・復習を含む)	○	○	○	10
定期考査			○				○		○	○	1	
2 学 期	D 単元 【知識及び技能】助動詞 【思考力、判断力、表現力等】 助動詞を意識し、パラグラフを書く 【学びに向かう力、人間性等】 学習した項目を使用しようとする 態度がある	・指導事項 助動詞、助動詞の使用事例 ・教材 教科書 be Clear Grammar Book ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	小テスト、パラグラフライティング、英会話への取り組み、授業態度(予習・復習を含む)	○	○	○	10
	定期考査			○			○		○	○	○	1
	E 単元 【知識及び技能】準動詞 【思考力、判断力、表現力等】 準動詞を意識し、パラグラフを書く 【学びに向かう力、人間性等】 学習した項目を使用しようとする 態度がある	・指導事項 準動詞、準動詞の使用事例 ・教材 教科書 be Clear Grammar Book ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	小テスト、パラグラフライティング、英会話への取り組み、授業態度(予習・復習を含む)	○	○	○	12
定期考査			○				○		○	○	1	
3 学 期	F 単元 【知識及び技能】関係詞 【思考力、判断力、表現力等】 関係詞を意識し、パラグラフを書く 【学びに向かう力、人間性等】 学習した項目を使用しようとする 態度がある	・指導事項 関係詞、関係詞の使用事例 ・教材 教科書 be Clear Grammar Book ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	小テスト、パラグラフライティング、英会話への取り組み、授業態度(予習・復習を含む)				8
	G 単元 【知識及び技能】比較 【思考力、判断力、表現力等】 比較表現を意識し、パラグラフを書く 【学びに向かう力、人間性等】 学習した項目を使用しようとする 態度がある	・指導事項 比較表現、比較表現の使用事例 ・教材 教科書 be Clear Grammar Book ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	小テスト、パラグラフライティング、英会話への取り組み、授業態度(予習・復習を含む)				8
	定期考査			○			○		○	○	○	1
合計											58	

東京都立松が谷高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科:(英語) 科目:(論理表現Ⅱ) 対象:(第 2 学年 1 組～ 8 組)

使用教科書: Earthrise English logic and exprssion2

使用教材: Workbook(standard) Real-life listening2 Earthrise総合英語(デジタル版)

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4 月	L.1時制	(文法事項) 現在・過去・未来を用いた文を書いたり、話したりすることができる。 (表現分野) Cultural differences に関しての文を書くことができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	4
5 月	L1完了形	(文法事項) 現在・過去・未来を用いた文を書いたり、話したりすることができる。 (表現分野) Shopping habit に関しての文を書くことができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	4
6 月	L.2助動詞	(文法事項) 助動詞を用いた文を書いたり、話したりすることができる。 (表現分野) Cultural exchange / The greatest invention に関しての文を書くことができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	7
7 月	L.3受動態	(文法事項) 受動態を用いた文を書いたり、話したりすることができる。 (表現分野) "Who am I?"に関しての文を書くことができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	3
8 月				
9 月	L.4不定詞 動名詞	(文法事項) 不定詞・動名詞を用いた文を書いたり、話したりすることができる。 (表現分野) "How do you watch movies?"に関しての文を書くことができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	6
10 月	L.5現在分詞・過去分詞を用いた修飾	(文法事項) 現在分詞・過去分詞を用いた文を書いたり、話したりすることができる。 (表現分野) Complaintsに関しての文を書くことができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	7
12 月	L.7比較	(文法事項) 比較級・最上級を用いた文を書いたり、話したりすることができる。 (表現分野) Visiting a new placeに関しての文を書くことができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	4
1 月	L.8仮定法	(文法事項) 仮定法を用いた文を書いたり、話したりすることができる。 (表現分野) Where to liveに関しての文を書くことができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	6
2 月	L.8仮定法	(文法事項) 仮定法を用いた文を書いたり、話したりすることができる。 (表現分野) Electionに関しての文を書くことができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	7
3 月	L.8話法	1年間の総復習を行い、更に自分を意見をトピックに対して論理的に述べることができるようパラグラフ・ライティングを行う。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	3